

| 出場予定選手 |    |        |    |     |  |  |
|--------|----|--------|----|-----|--|--|
| 地区     | 級  | 氏名     | 府県 | 卒期  |  |  |
| S級S班   | SS | 眞杉 匠   | 栃木 | 113 |  |  |
|        | SS | 寺崎 浩平  | 福井 | 117 |  |  |
|        | SS | 古性 優作  | 大阪 | 100 |  |  |
|        | S1 | 嵯峨 昇吾郎 | 青森 | 113 |  |  |
|        | S1 | 佐藤 友和  | 岩手 | 88  |  |  |
| 北日本    | S1 | 中野 慎   | 岩手 | 121 |  |  |
|        | S1 | 和田 圭   | 宮城 | 92  |  |  |
|        | S1 | 櫻井 正孝  | 宮城 | 100 |  |  |
|        | S1 | 佐々木 雄一 | 福島 | 83  |  |  |
|        | S1 | 佐々木 修  | 群馬 | 115 |  |  |
| 関東     | S1 | 坂井 陽一  | 栃木 | 115 |  |  |
|        | S1 | 宿口 陽一  | 埼玉 | 91  |  |  |
|        | S1 | 久木原 洋  | 埼玉 | 97  |  |  |
|        | S1 | 武藤 龍生  | 埼玉 | 98  |  |  |
|        | S1 | 黒森 征一  | 埼玉 | 113 |  |  |
| 南関東    | S1 | 森田 一郎  | 埼玉 | 125 |  |  |
|        | S1 | 佐々木 龍仁 | 神奈 | 109 |  |  |
|        | S1 | 新田 康仁  | 静岡 | 74  |  |  |
|        | S1 | 渡邊 雅也  | 静岡 | 117 |  |  |
|        | S1 | 笠松 信幸  | 愛知 | 84  |  |  |
| 中部     | S1 | 頼瀬 洸   | 愛知 | 121 |  |  |
|        | S1 | 上田 国広  | 三重 | 89  |  |  |
| 近畿     | S1 | 山田 久徳  | 京都 | 93  |  |  |
|        | S1 | 同嶋 智哉  | 大阪 | 96  |  |  |
|        | S1 | 河端 朋之  | 岡山 | 95  |  |  |
| 中四国    | S1 | 同嶋 悠士  | 広島 | 98  |  |  |
|        | S1 | 黒瀬 浩太郎 | 広島 | 123 |  |  |
|        | S1 | 阿部 隆史  | 広島 | 90  |  |  |
|        | S1 | 木村 隆弘  | 徳島 | 91  |  |  |
|        | S1 | 小川 丈太  | 徳島 | 111 |  |  |
| 九州     | S1 | 坂本 健太郎 | 福岡 | 86  |  |  |
|        | S1 | 北津留 翼  | 福岡 | 90  |  |  |
|        | S1 | 市橋 司   | 福岡 | 103 |  |  |
|        | S1 | 岩谷 拓   | 福岡 | 115 |  |  |
|        | S1 | 荒井 崇博  | 長崎 | 82  |  |  |
| 北日本    | S1 | 瀬戸 晋志  | 長崎 | 107 |  |  |
|        | S2 | 伊藤 麻太郎 | 青森 | 86  |  |  |
|        | S2 | 立花 昌也  | 青森 | 123 |  |  |
|        | S2 | 庄信 弘也  | 宮城 | 84  |  |  |
|        | S2 | 三浦 翔   | 宮城 | 98  |  |  |
| 北日本    | S2 | 相澤 大宏  | 宮城 | 99  |  |  |
|        | S2 | 根本 哲也  | 秋田 | 97  |  |  |
|        | S2 | 田口 勇介  | 秋田 | 119 |  |  |
|        | S2 | 青森 伸也  | 福島 | 87  |  |  |
|        | S2 | 小野 大介  | 福島 | 91  |  |  |
| 北日本    | S2 | 鈴本 涼   | 福島 | 115 |  |  |
|        | S2 | 比佐 宝太  | 福島 | 121 |  |  |
| 北日本    | S2 | 志村 龍己  | 山梨 | 98  |  |  |
|        | S2 | 依田 大二  | 山梨 | 123 |  |  |
|        | S2 | 小林 潤   | 群馬 | 75  |  |  |
| 北日本    | S2 | 小林 二介  | 群馬 | 79  |  |  |
|        | S2 | 小関 大貴  | 茨城 | 93  |  |  |
| 北日本    | S2 | 松崎 広   | 茨城 | 123 |  |  |
| 北日本    | S2 | 江崎 和洋  | 栃木 | 76  |  |  |
| 北日本    | S2 | 小池 千啓  | 栃木 | 119 |  |  |
| 北日本    | S2 | 一戸 康宏  | 埼玉 | 101 |  |  |
| 北日本    | S2 | 太田 龍希  | 埼玉 | 117 |  |  |
| 北日本    | S2 | 桑名 多聞  | 埼玉 | 119 |  |  |
| 北日本    | S2 | 山本 大成  | 埼玉 | 121 |  |  |
| 北日本    | S2 | 安鈴 木輝  | 東京 | 113 |  |  |
| 北日本    | S2 | 鈴木 大蔵  | 東京 | 115 |  |  |
| 北日本    | S2 | 石毛 幸   | 千葉 | 84  |  |  |
| 北日本    | S2 | 田中 基司  | 千葉 | 90  |  |  |
| 北日本    | S2 | 花田 晴   | 千葉 | 99  |  |  |
| 北日本    | S2 | 鈴木 浩   | 千葉 | 119 |  |  |
| 北日本    | S2 | 東龍 之介  | 神奈 | 96  |  |  |
| 北日本    | S2 | 新田 神奈  | 神奈 | 119 |  |  |
| 北日本    | S2 | 塩田 一朗  | 神奈 | 125 |  |  |
| 北日本    | S2 | 長田 龍   | 静岡 | 117 |  |  |
| 北日本    | S2 | 仁藤 秀   | 静岡 | 117 |  |  |
| 北日本    | S2 | 神尾 冬   | 静岡 | 123 |  |  |
| 北日本    | S2 | 鈴木 之   | 愛知 | 87  |  |  |
| 北日本    | S2 | 横関 裕   | 岐阜 | 99  |  |  |
| 北日本    | S2 | 栗山 樹   | 岐阜 | 125 |  |  |
| 北日本    | S2 | 栗山 海   | 岐阜 | 121 |  |  |
| 北日本    | S2 | 小嶋 敬   | 石川 | 74  |  |  |
| 北日本    | S2 | 北野 武   | 石川 | 78  |  |  |
| 北日本    | S2 | 神田 龍   | 三重 | 105 |  |  |
| 北日本    | S2 | 清水 志   | 福井 | 103 |  |  |
| 北日本    | S2 | 高田 修   | 福井 | 115 |  |  |
| 北日本    | S2 | 稲垣 裕   | 京都 | 86  |  |  |
| 北日本    | S2 | 菱田 二   | 京都 | 97  |  |  |
| 北日本    | S2 | 伊藤 信   | 大阪 | 92  |  |  |
| 北日本    | S2 | 澤田 義   | 兵庫 | 69  |  |  |
| 北日本    | S2 | 石口 多   | 兵庫 | 103 |  |  |
| 北日本    | S2 | 守谷 介   | 岡山 | 87  |  |  |
| 北日本    | S2 | 守谷 船   | 岡山 | 96  |  |  |
| 北日本    | S2 | 野崎 史   | 岡山 | 109 |  |  |
| 北日本    | S2 | 大嶋 大   | 岡山 | 119 |  |  |
| 北日本    | S2 | 青木 瑞   | 岡山 | 123 |  |  |
| 北日本    | S2 | 木村 幸   | 広島 | 109 |  |  |
| 北日本    | S2 | 室井 竜   | 徳島 | 65  |  |  |
| 北日本    | S2 | 高橋 仁   | 徳島 | 85  |  |  |
| 北日本    | S2 | 川口 雄   | 徳島 | 111 |  |  |
| 北日本    | S2 | 清田 浩   | 愛媛 | 81  |  |  |
| 北日本    | S2 | 和泉 尚   | 愛媛 | 117 |  |  |
| 北日本    | S2 | 野田 源   | 福岡 | 81  |  |  |
| 北日本    | S2 | 野田 竜   | 福岡 | 115 |  |  |
| 北日本    | S2 | 原井 健   | 福岡 | 115 |  |  |
| 北日本    | S2 | 佐々木 翔  | 佐賀 | 93  |  |  |
| 北日本    | S2 | 橋本 宇   | 佐賀 | 123 |  |  |
| 北日本    | S2 | 佐藤 幸   | 長崎 | 92  |  |  |
| 北日本    | S2 | 佐方 良   | 熊本 | 97  |  |  |
| 北日本    | S2 | 田中 陽   | 熊本 | 97  |  |  |
| 北日本    | S2 | 本郷 三   | 熊本 | 99  |  |  |
| 北日本    | S2 | 谷口 力   | 熊本 | 119 |  |  |
| 北日本    | S2 | 崎崎 正   | 熊本 | 121 |  |  |

2025年12月3日現在

PICK UP THE SAITAMA RACERS

# 頑張れ埼玉レーサーズ

## 地元バンクで大暴れ必至!!

地元埼玉勢は総勢10名がエントリー。その中で一番高い競走得点を誇っている。近況の成績は高いレベルで安定しており、500バンクの当地なら展開不問で突っ込める。地元のアドバンテージがあるだけに、決勝進出が最低のノルマだろう。地元エースの役割をきっちり果たして、GⅢ初制覇に挑む。

**S1 武藤 龍生** 98期

当地記念は毎年のように活躍しているが、優勝にはまだ手が届いていない。8月西武園記念は惜しくも準V。その後の成績は少し物足りないものの、この大会に照準を合わせて、万全の状態に仕上げてくるはずだ。信頼して任せられる関東の機動型が多く、腕の見せどころ。ファンの声援を後押しに全力で戦い抜く。

**S1 宿口 陽一** 91期

5月京王閣FⅠの落車で骨盤骨折の大けがを負ったが、8月に復帰してからは一戦ごとにリズムを回復している。12月末のヤンググランプリへの出場が決まり、そこに向けて脚も気持ちも高まっている。26年1月には初のS級1班昇格を果たす。飛躍の年にするためにも大事な初戦で結果を出したい。

**S1 森田 一郎** 125期

秋頃から成績が急上昇している。11月小田原GⅢの準決勝は中団確保から豪快にまくって波乱を演出。通算2度目のGⅢ優出を果たした。ワットバイクなど室内練習を取り入れ、練習方法を見直したことが奏功している。近況は番手回りも増えているが、器用にこなしている。ホームバンクで上位進出に期待。

**S2 一戸 康宏** 101期

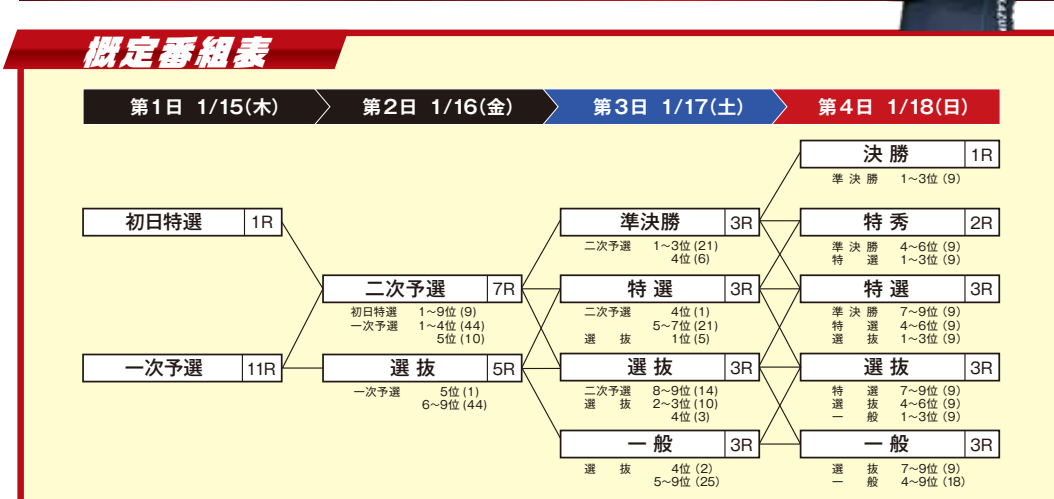
## ヤングレーサーを狙え

**塩島 高 一朗** (神奈川 125期 S2)

6月にS級特別昇格を果たした南関東のホープだ。10月の寛仁親王牌で早くもGⅠ初出場を経験。積極的な走りで存在をアピールした。11月小倉FⅠでは無傷の3連勝でS級初優勝を達成。3日間とも最終バックを取るロングスパートで内容も素晴らしかった。磨きをかけたスピードで長走路を駆け抜ける。

**栗山 和樹** (岐阜 125期 S2)

中部期待の新星だ。8月オールスター競輪でGⅠデビューすると、3日目からの補充で出走した10月寛仁親王牌は2着でビッグ初連対を果たした。12月末のヤンググランプリに向けて、状態を確実に上げている。持ち味のスピードを生かしたカマシ、まくりは迫力満点。仕掛けがはまれば格上相手でも一発がある。



**S1 荒井 崇博** 長崎 82期

**S1 松浦 悠士** 広島 98期

**S1 山田 久徳** 京都 93期

**S1 佐々木 龍** 神奈川 109期

**S1 佐々木 悠葵** 群馬 115期

**S1 中野 慎詞** 岩手 121期

2026年1月15日(木)~18日(日)の4日間、大宮競輪場を舞台に、東日本競輪発祥77周年記念「倉茂記念杯」(GⅢ)が開催される。古性優作、寺崎浩平、眞杉匠のS級S班3名を筆頭に、全国各地からトップレーサーが参戦。地元埼玉勢は丸となってシリーズを盛り上げる。

## 大宮BigBankで息詰まる攻防 26年の初戦を迎える古性優作!!

豊富な戦力を誇る関東勢  
眞杉匠が貫禄を示す!!

3年連続のS級S班を決めた眞杉匠が関東のエースとして君臨。25年は練習中の落車で大けがを負ったため、1月を走れず大きく出遅れたが、26年は年頭から飛ばしていく。栃木同士の坂井洋は士気が上がる。眞杉の番手が巡ってければ勝機は高まる。

佐々木悠葵は前年の76周年記念の覇者。決勝は寺崎浩平の先行をまくりで仕留めている。9月当地FⅠでも優勝を飾るなど、バンクとの相性は抜群。大会連覇を目指して突き進む。

地元埼玉勢は総力を結集。武藤龍生、宿口陽一、森田一郎らが力を合わせて牙城を守る。

北日本勢は中野慎詞の走りに期待が集まる。ナショナルチームで世界を舞台に活躍しているスピードスター。本業の競輪はビッグの準決勝が壁になっているものの、あと一歩のところまできている。飛躍を誓う26年の大事な初戦。ワイルドクラスのスピードで席巻しよう。佐藤友和は弟子の中野との連係を心待ちにしている。25年は後半戦に入っ一気に調子を上げた。鋭い決め脚はまだまだ健在だ。

和田圭も差し脚は冴えている。11月競輪祭では2連対。直線の長い当地なら展開不問で突っ込んでくる。

中野慎詞が北日本勢を牽引  
佐藤友和との師弟連係に注目

機動型手薄な南関東勢  
佐々木龍が差し脚発揮

S級1班が3名しかいない南関東勢は佐々木龍が奮闘している。10月寛仁親王牌では2勝。11月競輪祭でも3連対と大暴れ。南関東の追い込み選手として確固たる地位を築いている。今シリーズはラインの機動型が少ないが、このバンクなら多少不利な展開になっても克服できる。渡邊雅也はまくり主体に、前々に攻めるレースで成績が上昇している。51歳の大ベテラン新田康仁も流れが向けば戦える。

古性優作、寺崎浩平の近畿S班コンビがシリーズをリードする。古性の26年はここから始動。25年のGⅠはすべて決勝に進出するなど、年間を通して庄巻のパフォーマンスを披露した。最強のオールラウンダーとして、主役は譲らない。今後は寺崎との連係が増えるのが確実。寺崎の良さを最大限に引き出して、きっちり決める。寺崎は8月オールスター競輪で悲願のGⅠ初制覇。タイトルホルダーとなっても競走スタイルに変わりはない。近畿ラインの先頭で果敢に攻める。山田久徳は11月競輪祭の準決勝で古性のまくりが続いて2着に入り、4年ぶり2度目のGⅠ優出を果たした。ここも古性や寺崎との連係から勝ち上がりを狙う。

中部勢は24年ヤンググランプリ覇者の額額洸翔がハッスルしそうだ。

連係の精度を上げる  
近畿S班コンビが魅せる

戦力充実の九州勢  
鼻息が荒い荒井崇博

中四国勢を束ねるのは松浦悠士だ。25年は度重なる落車のけがに苦しんだものの、11月競輪祭で2勝を挙げて復調のきっかけをつかんだ。これから状態はさらに上向いていく。S班返り咲きを目指す戦いが再び始まる。河端朋之は10月寛仁親王牌で通算3度目のGⅠ優出を決めた。不惑を迎えても脚力に陰りは見られない。ここも得意のカマシ、まくりで一撃を見舞う。

阿竹智史は目立った活躍こそないが、レースさばき、差し脚は堅実だ。混戦になればなるほど真価を発揮する。

九州勢はタレントがそろっている。なかでも荒井崇博の存在感が際立っている。11月競輪祭は惜しくも準Vだったが、キャリアハイのシーズンを過ごした。悲願のGⅠ制覇へ向け、スタートダッシュを決めたい。北津留翼は相変わらず破壊力抜群の攻めを見せている。競輪祭は一次予選を走るも2着でファンを沸かせた。岩谷拓磨は落車のけがでリズムを崩していたが、ここに来て急復調している。本来のスピードを発揮できれば好勝負だろう。市橋司優人も一戦ごとに状態を戻している。

野田源一は九州同士でも普段から連係せず、自分で戦うスタイルを貫いている。狙いすましたまくり一発に警戒したい。

中四国は少数精鋭の陣容  
松浦悠士が再スタート

2025年12月3日現在